



## 令和5年度に行った主な事業



開成小学校150周年記念事業  
2037万円

施設の老朽化対策として、開成小学校中庭の改修工事を実施。開校 150 年記念として、中庭タイルを児童が考案したデザインにしました。



こども医療費助成制度の拡大  
9196万円

こどもの医療費にかかる保護者の経済的負担を軽減するため、こども医療費助成の対象を 18 歳まで拡大し、所得制限を撤廃しました。



駅前通り線周辺地区土地区画整理事業  
5億6508万円

良好な市街地の形成及び都市機能の強化を図るため、駅前通り線末整備区間の周辺について用地取得や建物等の移転補償などを実施しました。

町民公益活動団体への支援  
52万円

町民が行う自発的・自主的に実施する公益活動に対する「協働のまちづくり事業応援補助金」を創設し、計 5 団体に補助しました。

家庭用消火器購入費の補助  
58万円

火災や地震発生時の出火被害に対する備えとして、家庭用消火器の購入費用の一部を助成する制度を創設しました。

外国語学習促進事業補助金  
73万円

「教育の町」として、グローバル人材の育成や英語力・学習意欲向上のため、英語検定等受験料を補助しました。

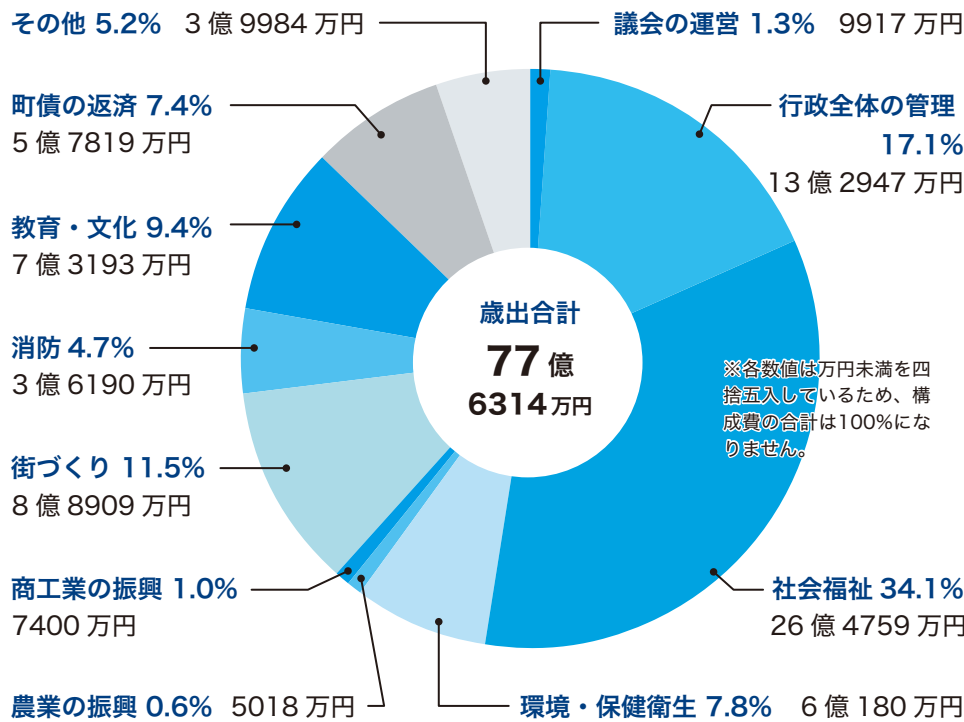
## 特別会計・企業会計の決算

会計名	歳入	歳出
国民健康保険特別会計	16 億 3241 万円	16 億 255 万円
介護保険事業特別会計	14 億 2155 万円	13 億 8843 万円
給食事業特別会計	1 億 1215 万円	1 億 1103 万円
後期高齢者医療事業特別会計	2 億 7173 万円	2 億 5394 万円
駅前通り線周辺地区土地区画整理事業特別会計	7 億 9960 万円	5 億 8877 万円
水道事業会計	2 億 8633 万円	3 億 8731 万円
下水道事業会計	7 億 1050 万円	7 億 8583 万円
合計	52 億 3427 万円	51 億 1786 万円

## 一般会計の収支

歳入は82億2516万円(前年度比8.1%増)で、町税などの自主財源が45億4274万円、国・県支出金や借入金などの依存財源が36億8242万円でした。

一方、歳出は77億6314万円(前年度比9.0%増)で、翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は4億3917万8千円の黒字となりました。



## 町の借金や財政健全化の基準

収入に対する町の借金（地方債）の返済額の割合「実質公債費率」や、収入に対して町が将来負担する可能性がある借金全体の割合「将来負担比率」は、ともに国が定める財政健全化の基準を大きく下回り、**健全な財政を維持**しています。

また、水道・下水道などの公営企業会計における資金不足はありません。

実質公債費率 5.6 (国の基準 25.0%)  
将来負担比率 31.8% (国の基準 350.0%)



町の借入金残高 (下段は前年度比)

一般会計債	71 億 1300 万円 (4400 万円)	水道事業債	9 億 300 万円 (▲5300 万円)
区画整理事業債	2 億円 (皆増)	下水道事業債	16 億 9500 万円 (▲7600 万円)